

*「九条の会・きしわだ」ニュースへの
投稿をお待ちしています。

子どもは変えられない 大人が考えなければ...

○ 吹奏楽、よかったです。
岸和田弁の九条もわかりやす
く良かったです。郡山さんの
写真と話は、とても胸が重く
辛くなりました。世界中の戦
争が、早くなくなつてほしい
と思います。...

参加者の声

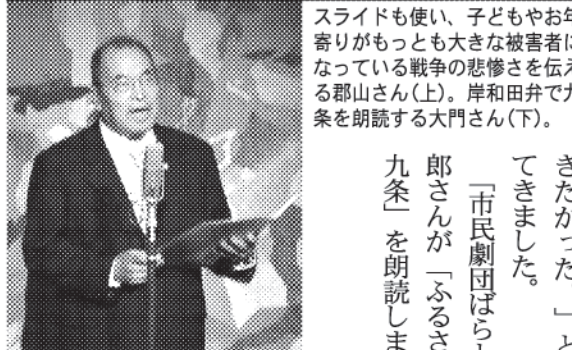
○ 郡山さんの写真をはじめ
てみました。やはりシヨック
でした。子どもを守ることを
積極的にする必要を思いまし
た。
○ 1周年のつどい大変よい
会になりました。世界の子ど

もたちが犠牲になっている現
実をあらためて感じました。
郡山さんのたんたんとしたお
話と写真は訴えてきました。
プラスバンドの高校生のみな
さんが最後まで参加してくれ
たこと、とてもうれしく思い
ました。この人達といっしょ
に戦争をしない国にするため
にがんばってゆきたい。
○ どこでも大人の起こした
戦争でいつもつらく悲しい目
にあうのは子供たちだ。
○ 市立産高のコンサート良

かった。岸和田弁の九条の話
もおもしろかった。郡山さん
の話、自分でとった写真だが
体験に基づいた話だけに迫力
があった。カンボジアの話は、
日本に近いだけにビックリし
た。地雷のこと、少女少女の
ひどい実態など。余りテレビ
などでは伝えられていない今
日の郡山さんの写真とお話な
どを企画・提供してくれてあ
りがとうございました。今後
も日本のメディアなどの弱点
を補う企画をお願いします。
一緒にがんばりましょう。
○ 産高の吹奏楽、又 大門さ
んの岸和田弁による(憲法九
条)そして、郡山さんのスラ
イドを見てのたんたんとした
お話、すべてよかったです。九条
の会がもっともっと広がれば
いいなと思います。平和な
社会を築く為にも署名を少し
でも多く集めないと...と
思いました。
(たくさん)意見を頂いてい
ますが、紙面の都合で次回に
載せさせていただきます。)

「九条を守ってください」
の署名を5月26日に国
会に提出します。たく
さん集めて事務局に届
けてください。城北保
育所保護者会で277
筆集めました。1周年
のつどい以後、339
筆集まり3744筆に
なりました。賛同者は
2000名になりました。

「九条の会・きしわだ」の活動のために
賛同者の山崎健一さんのご協力で「水なす」
を扱うことにしました。ご利用の方は、裏
面の申し込み用紙で申し込んでください。



お年寄りや大きな被害者にも伝えている戦争の悲惨さを伝える郡山さん(上)。岸和田弁で九条を朗読する大門さん(下)。

郡山総一郎さん(フ
オジャーナリスト)
が「未来つて何ですか」
と題して、イラク、ア
フガニスタン、パレス
チナ、パキスタン、タ
イの現状を映像を見せ

ないのか。「戦争」とはいつた何なのか？
私は兵士の死体を見たことがない。見るの
は、子どもや女性。今でも、アフガニスタ
ンでは、空爆がおこなわれている。空爆機
に自衛隊が燃料を補給している。日本の税
金で。人殺しに加担している。この現実を
踏まえて一人一人が考えてほしい。起こし
ている側の声は聞こえてくるが、犠牲にな
っている人の声は聞こえてこない。ここに
視点をあてていきたい。
子どもが好きです。子どもには「未来」
を感じます。出合った子どもたち。紛争で
親を失い、生きるために物乞いをしなけれ

「九条の会・きしわだ」
一周年記念のつどい
ひらかれる

「九条の会・きしわだ」
一周年記念のつどい
ひらかれる

さる四月三日、「九条の会・きしわだ」
は、一周年記念のつどいをマドカホールで
行い、約四〇〇名の方が参加されました。



産業高校プラスバンド部の演奏

ながらお話ししました。
「バグダットへの空
爆、爆弾が落ちた場所
には人がいた。生活し
ていたはずだ。子ども
が、女性が、老人がい
たはずだ。家や市場、
学校が破壊される。一
瞬で命が奪われる。手
足を無くして苦しみも
なく人。血まみれで病
院に担ぎ込まれる子ど
も。狂ったように泣き
叫ぶ母親。その人が何
をした。何のために犠
牲にならなければなら
ないのか。戦争とはいつた何なのか？
私は兵士の死体を見たことがない。見るの
は、子どもや女性。今でも、アフガニスタ
ンでは、空爆がおこなわれている。空爆機
に自衛隊が燃料を補給している。日本の税
金で。人殺しに加担している。この現実を
踏まえて一人一人が考えてほしい。起こし
ている側の声は聞こえてくるが、犠牲にな
っている人の声は聞こえてこない。ここに
視点をあてていきたい。
子どもが好きです。子どもには「未来」
を感じます。出合った子どもたち。紛争で
親を失い、生きるために物乞いをしなけれ

「岸和田弁で九条」CDあります

「岸和田弁に
よる九条」宝
物の歌」など
憲法9条をう
たうCDを扱
っています。
500円です。
申し込みは事
務局まで。

事務局だより

私たちが一人一人が何ができるのか、何を
しなければならぬのかを考えなければなら
ない。未来は力をあわせて作っていくかな
ければならないものだから。紛争で命を失
う人々、貧困に苦しむ子がいることを、知
り、考えることは人間として、大人として
の責任だと思ふ。世界で起きている災厄が、
日本ではありえないと言いつけることができ
るだろうか」と訴えました。